

ぎふ清流文化プラザ・シャンソンコンサート 2024

Vive la Chanson! Gifu de Chanson!

シャンソン界の歌姫共演!



演 奏／ 藤原 和矢 (Piano) 大津 昌弘 (Bass) 野口 勉生 (Drums) 横内 信也 (Accordion) AKIO (Piano (クミコ))

2024 **6.16** (日) 14:30 開場 全席指定
15:00 開演 **3,000円** (税込) | **ぎふ清流文化プラザ**
長良川ホール (岐阜市学園町3-42)

チケット販売

4月12日(金)10:00～販売開始

■チケットぴあ Pコード: 264-621 ■ぎふ清流文化プラザ サービスカウンター (TEL 058-233-8121)

※未就学児の入場はご遠慮ください。※車椅子席は、ぎふ清流文化プラザ サービスカウンターのみのお取り扱いです。

主催／(公財)岐阜県教育文化財団 制作協力／(有)ラマンダ、NPO法人シャンソネット
後援／社団法人シャンソン協会、日本訳詩家協会、シャンソンマガジン 協力／岐阜日仏協会

応援
事業

「清流の国ぎふ」文化祭2024
清流の国ぎふ総文2024



Vive la Chanson! Gifu de Chanson!

クミコ

1982年シャンソニエの老舗・銀座「銀巴里」でプロ活動をスタート。2002年「わが麗しき恋物語」が、「聴くものすべてが涙する歌」としてヒットし一躍脚光を浴び、07年中島みゆき書き下ろしのアルバム曲「十年」が話題に。10年、「INORI〜祈り〜」で第61回NHK「紅白歌合戦」初出場を果たす。14年、「広い河の岸辺〜The Water Is Wide〜」がロングヒット。17年、アルバム「デラシネ」(クミコ with 風街レビュー)が日本レコード大賞優秀アルバム賞を受賞。22年、銀巴里でプロ歌手として活動を開始してから40周年を迎え23年7月、銀巴里から生まれた名曲「時は過ぎてゆく/ヨイトマケの唄」をリリリースするなど様々なメディアへの出演、全国各地でのコンサートなど各方面で活動中。



深江 ゆか

慶応義塾大学法学部法律学科卒業。日本シャンソン協会正会員。日本訳詩家協会理事。NPO法人シャンソネット代表。在学中よりシャンソンを歌い始め1975年から閉店まで「銀巴里」に出演。2002年東京・自由が丘に「ラムダ」を開き、シャンソン教室やライブを開催。「銀巴里アワー〜シャンソネットライブ」、若手の歌手ユニット「クリエゾン」のステージ、「シャンソンの夏」、「内幸町ホールアワードシャンソン・コンクール」のプロデュース等、自身の演奏活動の他にもシャンソンの普及活動を展開している。CD「夢の続きを」、「Je t'aime sans raison」、「ici」。著書「Adieu 銀巴里〜歌い続けて」



薮内 彩奈

第3回「次世代シャンソン歌手発掘コンテスト」最優秀新人賞受賞。千葉市文化振興財団主催ARTCRAFT vol.4グランプリ受賞。2016年から2022年まで「バリ祭」(NHKホール等)へ連続出演。文学研究者としての顔も持ち、早稲田大学卒業後、同大学院文学修士号を取得し、同大学院博士課程進学。2018年には、(株)ファーストリテイリング(UNIQLO)のフェローシップにより、UCLAに選抜派遣留学。シャンソンやカンツォーネに限らず、シェイクスピア当時の小唄なども自身の訳詞で歌う。



遠藤 伸子

岐阜市出身。生まれてまもなく戦争で父を亡くし、11歳で声楽家を夢見た母を亡くするという境遇を乗り越え、結婚・育児を終え47歳でデビュー。亡き母の夢であった「N.Yカーネギーホール」でのリサイタルを目標にして、10年後の2000年3月11日カーネギーホールの舞台に立つ。その後、夢実現のご恩返しに福祉施設・病院・学校等での「生涯500回ボランティアライブ」を目標に、18年をかけ2018年2月4日に達成。「歌はわたしの祈り」をテーマに平和の尊さ、愛する事の素晴らしさ、命の大切さを訴えている。海外での公演の他、毎年9月に定期コンサートなどを行っている。2015年岐阜県芸術文化奨励受賞、2023年法務大臣表彰受賞。

PLAYER



藤原 和矢 (Piano)

福岡県出身。東京音楽大学ピアノ科卒業。在学中よりポピュラー音楽を習得し、ステージ活動を始める。渋谷のり子、石井好子、芦野宏等の伴奏者として、国内外のステージで活躍。1984年から1990年の閉店まで「銀巴里」の専属ピアニストとして美輪明宏を始め、多くのシャンソン歌手の伴奏を手掛ける。金子由香利の専属としても、日本全国でのコンサートに参加した。自由が丘にある自らのスタジオ(ラムダ)では、講師としても活動し、シャンソンの普及に努める。



野口 勉生 (Drums)

高知県出身。(元)石井音楽事務所に所属しイバット・ジロー、ダニエル・ビダル、加藤登紀子等の全国ツアーに参加。その後フルバンド(ブルー・コッツ)にてテレビの歌番組やコンサートで坂本九、尾崎紀世彦、伊藤ゆかり、雪村いづみ等の伴奏を務める。映画「砂の器」の作曲者の菅野光亮トリオや、ゲイリー・フォスター(alt sax)などのレコーディング参加。ヤマハ音楽院やルーツ音楽院等各音楽スクール講師、吉田賢一トリオにて、ジャズシンガー、キャロル・スローン来日時レコーディング・ツアーや、金子由香利コンサートツアーを経て現在に至る。



大津 昌弘 (Bass)

茨城県出身。柴田恒雄に師事。1985年よりダークダックスの専属ミュージシャンとして国内外のコンサート及びレコーディングに参加。同時にジャズの世界においては、池野成秋をはじめ河辺公一、五十嵐明俊など多くの一流ジャズミュージシャンと共演。都内のライブハウス、シャンソニエで活動中。



横内 信也 (Accordion)

青森県出身。大学在学中、第3回全日本アコーディオンコンテスト総合優勝。市村正親、西城秀樹、田原俊彦、ピーター等のミュージカル、美川憲一のシャンソニリサイタル、ちあきなおみ、五木ひろし、氷川きよし等、歌謡方面でも幅広く務める。テレビ、スタジオ等でも希少なボタン式プレイヤーとして活躍する。



AKIO (Piano (クミコ))

埼玉県出身。東京音楽大学ピアノ科卒業。2007年全日本彩明ムジカコンクール奨励賞受賞。大学在学中には副科でジャズを3年間学び、2011年ロサンゼルスに半年間渡り、以後何度かの渡米でJazz/Gospel/Funk/R&Bなど様々な音楽を体感し、現地のライブを経験。シャンソンにおいてはクミコの伴奏者としても多くのステージで活躍中。

ぎふ清流文化プラザ
ともに、つくる、つたえる、かなえる

【お問合せ】
公益財団法人 岐阜県教育文化財団
プラザ事業課

〒502-0841 岐阜市学園町3-42 ぎふ清流文化プラザ1階
TEL. 058-233-8164 (受付時間/9:00~17:00)
FAX. 058-233-5811 ☒ gecf@g-kyoubun.or.jp
<https://www.seiryu-plaza.jp/>



■ 公共交通機関のご案内 [岐阜バス]

JR岐阜駅10番のりばまたは名鉄岐阜(バスターミナル)Cのりば
[三田河線] [K50 長良八代公園(行き)] [K55 栗野西5丁目(行き)]
または【城田寺団地線】 [K49 城田寺団地(行き)]にて約20分
[メモリアル正門前]バス下車 徒歩1分。

■ 駐車場について ぎふ清流文化プラザ駐車場 (133台)

◆ 駐車料金/3時間まで100円 それ以降30分ごとに100円
(上限 1,000円 但し夜間の留め置きはできません。)
※障害者手帳をお持ちの方は、駐車料金の減免があります。

※駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

